

防災情報システムの構築状況について

1 主旨

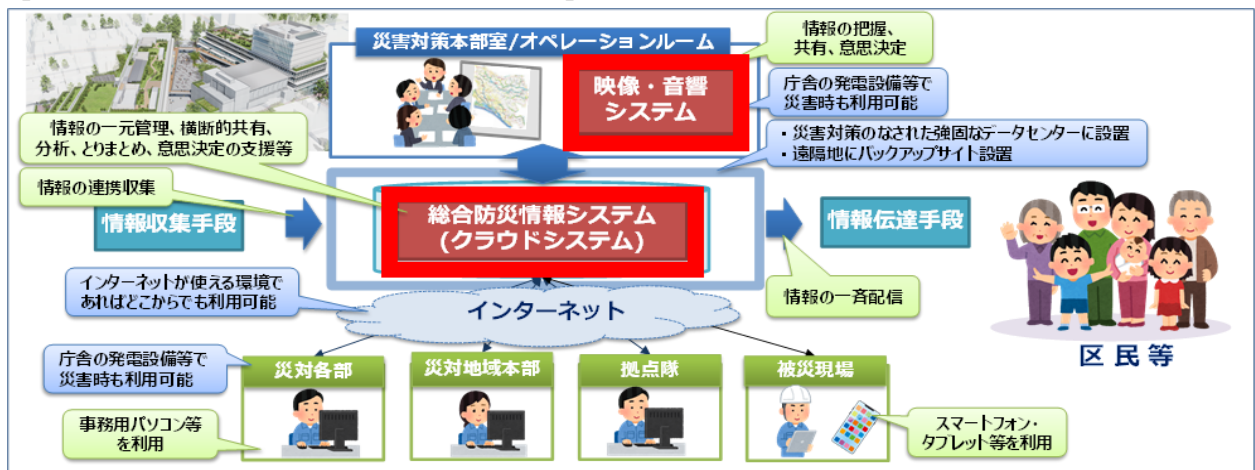
近年全国的に震災、風水害等の被害が多発する中、区は、DX（デジタルトランスフォーメーション）の視点から、最新の技術に基づく災害時の情報収集・意思決定ならびに情報発信の一元的な管理・運用体制の再構築に取り組むものとし、その基盤となる機能を備えた防災情報システムを新たに導入することとして、この間システム構築を進めてきた。

今般、この導入に向けた総合防災情報システムの構築が完了したため、その内容について報告する。また、映像・音響システムについて庁舎建設の延伸により調達契約の変更を行う必要があるため、併せて報告する。

2 防災情報システムの整備方針と構成

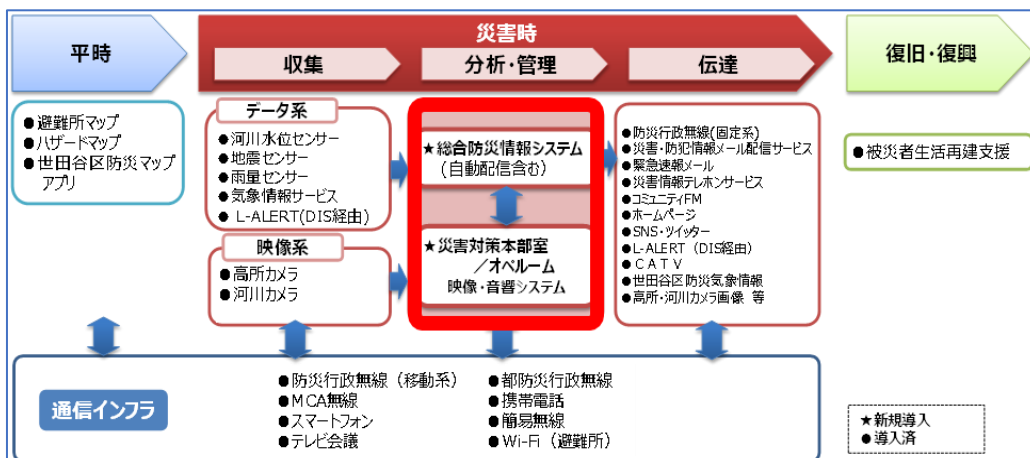
- (1) 防災情報システムは、情報の一元管理や共有、分析、意思決定の支援等を行うための「①総合防災情報システム（クラウドシステム）」と、災害対策本部室（庁議室）・オペレーションルームにおいてこれらの業務を行う際に用いる大型ディスプレイ等の「②映像・音響システム」により構成する。

【防災情報システムの全体構成のイメージ】



- (2) 防災情報システムは、情報の一元管理と迅速な情報発信のため、個別システムと連携し、個別システムからの各収集データの取り込みや、情報発信ツールへの一斉配信を行うものとする。

【防災情報システムによるシステム間の連携イメージ】



3 総合防災情報システムの構築について

(1) 主な整備機能について

■ 防災業務における課題

情報収集	現場からの迅速なリアルタイムの情報収集
	写真、場所等を紐づけた現地情報収集
	データによる正確な情報収集
情報のとりまとめ	収集した情報からの効率的な集計・とりまとめ
	収集情報の項目等の統一性確保
	収集情報の一元管理
報告情報	報告作業の効率化、負荷の軽減
	最新かつ正確で確実な報告の実施
意思決定	一元管理した情報の把握
	収集情報の分析管理
共有情報	全庁的なリアルタイムの重要情報の共有
	区・地域全体のリアルタイムの情報共有
区民等への周知	区民への複数手段への一斉発信、時間指定配信
	地域単位、外国人等へのきめ細かな情報提供
他	日常含めた防災関連業務の効率化

■ 主要整備機能

No.	機能名	概要
1	共通機能	ユーザ管理等のシステムの共通的な機能。
2	災害ポータル（職員用）	職員用の災害時ポータル画面で、被害概況、発令状況等の重要情報が表示される。
3	本部設置・体制管理	区本部、地域本部の本部設置や体制の整備状況を管理する。
4	被害情報機能（時系列表示）	登録された被害情報等が時系列で表示される。被害情報や対処内容を管理する。
5	モバイル機能	スマートフォンから、画像や位置情報を含む被害情報等を簡易な操作で登録できる。
6	避難発令判断支援機能	個別の気象情報等を一元管理し、避難発令や避難所開設等の判断を支援する。
7	避難所管理機能	避難所の位置や概要、収容状況を登録し、避難所を管理する。
8	被害情報管理機能	本部会議やとりまとめ報告、消防庁へ報告等の被害状況の集計、帳票出力を行う。
9	備蓄物資機能	備蓄物資の在庫状況、入出庫状況、廃棄期限等の管理を行う。
10	地図機能（地図情報システム）	登録のあった被害状況や避難所等の情報を電子的な地図上で一元管理する。
11	情報配信機能	住民向けに周知すべき災害情報を一元管理し、各連携手段に一括配信できる。
12	防災ポータル機能	住民向けの防災情報ポータルサイト。本システムの登録情報が自動連携表示される。
13	平時情報管理機能	街路消火器、応急給水栓、土のうステーション、井戸等の位置などを管理する。
14	外部システムとの連携	外部の情報システムやサービスと自動連携して情報の送受信を行う。

(2) 区民向け防災ポータルサイトの公開について

災害発生時に総合防災情報システムで入力した、「避難情報」、「避難所開設情報」の迅速な掲載や日頃からの災害への備えに役立つ情報を掲載する。本サイトは、令和5年9月11日より公開し、区ホームページ、災害・防犯情報メール、X（旧ツイッター）、LINE等により周知するとともに、区のお知らせ（令和5年10月）にて周知を行う。なお、本サイトの公開に伴い、「世田谷区防災マップアプリ」について令和5年12月末で運用廃止とする。

【以下サイト構成】



【防災ポータルサイトの主な機能】

- | | |
|-------------------|----------------------------------|
| ① 緊急情報 | 避難情報の発令や気象警報等、災害時における緊急の通知を掲載 |
| ② お知らせ | 平時における防災情報や災害接近時の注意喚起等を掲載 |
| ③ 気象・地震情報 | 気象注意報。警報や地震情報等気象庁の発表情報履歴を掲載 |
| ④ ライフライン | 電気、水道、ガス、鉄道情報など各社ライフライン情報を掲載 |
| ⑤ 避難情報 | 発令中の避難情報及び発令履歴を掲載 |
| ⑥ 避難所情報 | 開設中の避難所情報及び各避難所の場所情報等を掲載 |
| ⑦ GIS 地図情報 | 避難所やハザードマップ情報を地図上に重ねて表示できるマップを掲載 |
| ⑧ 知っておきたい！日常の防災知識 | 日頃から活用できる防災情報を掲載（区 HP へのリンクを掲載） |

4 映像・音響システムの構築について

(1) 概要

災害対策本部室（庁議室）※¹、オペレーションルーム※²において、参集者が、必要な情報共有、分析、意思決定を円滑に行うために、大型ディスプレイ等の映像・音響システムを整備する。

※¹ 災害対策本部室（庁議室）…新庁舎東2期棟3階に設置。災害対策本部を設置した際には、本部長（区長）、副本部長、区幹部により、重要事項の審議や意思決定を行う。

※² オペレーションルーム…新庁舎東1期棟3階に設置。災害対策本部を設置した際には、区職員及び関係機関が参集し、災害時の被害状況や対応状況に関する情報の一元的な収集、管理、発信を行うほか、経常時より会議、研修等で使用する。

(2) オペレーションルームの映像・音響機器類の調達に関する契約変更

本庁舎第1期工事の延伸に伴い、以下のとおり契約変更を行う。

・履行期間

（変更前）令和4年12月8日～令和5年9月29日

（変更後）令和4年12月8日～令和6年5月31日

※契約金額は変更なし

(3) 災害対策本部室（庁議室）の映像・音響機器類の調達事業者選定

災害対策本部室（庁議室）の映像・音響機器類の調達にあたっては、本庁舎整備2期工事（令和8年10月竣工予定）に向けて、改めて事業者選定を行う。

(4) 今後のスケジュール（予定）

令和6年4月～5月 映像・音響システム機器調達、設置

令和6年6月 映像・音響システム運用開始